

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【公表番号】特表2011-510007(P2011-510007A)

【公表日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2011-013

【出願番号】特願2010-543197(P2010-543197)

【国際特許分類】

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/497 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/12 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 29/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/30 (2006.01)

A 6 1 P 25/20 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 1/12 (2006.01)

A 6 1 P 13/02 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 21/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 401/12 C S P

C 0 7 D 403/12

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/497

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 27/06

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 29/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 P 27/02
 A 6 1 P 9/10
 A 6 1 P 25/06
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 9/00
 A 6 1 P 25/30
 A 6 1 P 25/20
 A 6 1 P 3/04
 A 6 1 P 3/10
 A 6 1 P 1/12
 A 6 1 P 13/02
 A 6 1 P 27/16
 A 6 1 P 25/00
 A 6 1 P 25/18
 A 6 1 P 25/22
 A 6 1 P 25/24
 A 6 1 P 37/06
 A 6 1 P 1/04
 A 6 1 P 25/16
 A 6 1 P 21/00
 A 6 1 P 25/08

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月13日(2012.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

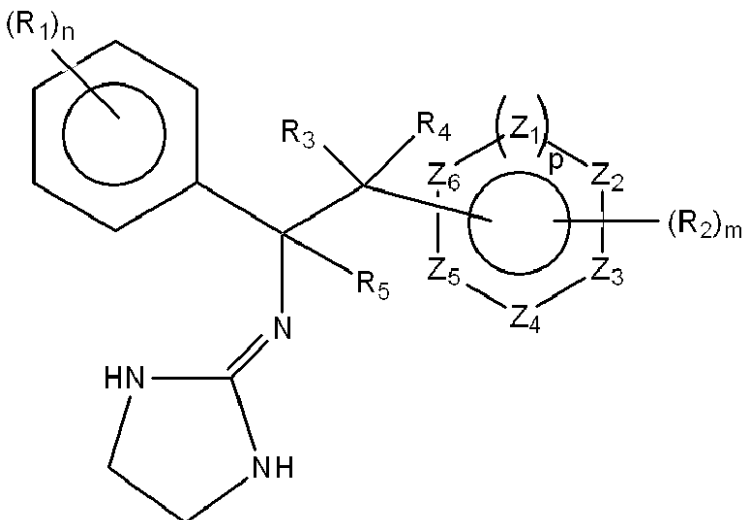
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記構造を有する化合物、又はその医薬的に許容され得る塩：

【化1】



(式中、 Z_1-Z_6 は、各々独立して、C、N、O、又はSであるが、 Z_1-Z_6 の少なくとも1つはNであり；

n 及び m は、各々独立して、1~5であり；

p は、0又は1であり；

R_1 及び R_2 は、各々独立して、H、低級アルキル、低級アルケニル、低級アルキニル、ハライド、ヒドロキシ、アルコキシ、トリフルオロメチル、 $-N(R_6)_2$ 、 $-CN$ 、 $-CO_2R_6$ 、又は $-CH_2OH$ であるか；又は、

n が2である場合、各 R_1 はこれらが結合している炭素原子と一緒にあって縮合アリール、置換アリール、ヘテロアリール、置換ヘテロアリール、シクロアルキル、置換シクロアルキル、複素環、又は置換複素環を形成し；

R_3 、 R_4 、 R_5 、及び R_6 は、各々独立して、H又は低級アルキルである)。

【請求項2】

p が1である、請求項1に記載の化合物。

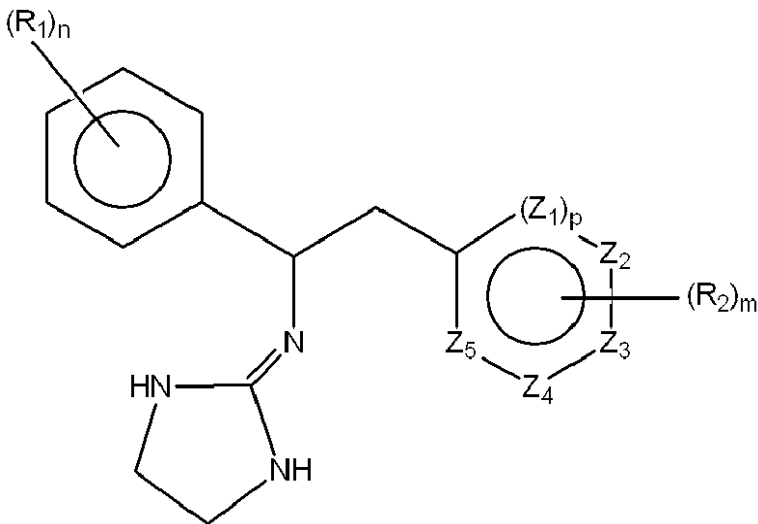
【請求項3】

R_1 が、H、低級アルキル、クロロ、フルオロ、トリフルオロメチル、又はメトキシである、請求項1に記載の化合物。

【請求項4】

下記構造を有する化合物、又はその医薬的に許容され得る塩

【化2】



(式中、 Z_1 - Z_5 は、各々独立して、C、N、O、又はSであるが、 Z_1 - Z_5 の少なくとも1つはNであり；

n 及び m は、各々独立して、1~5であり；

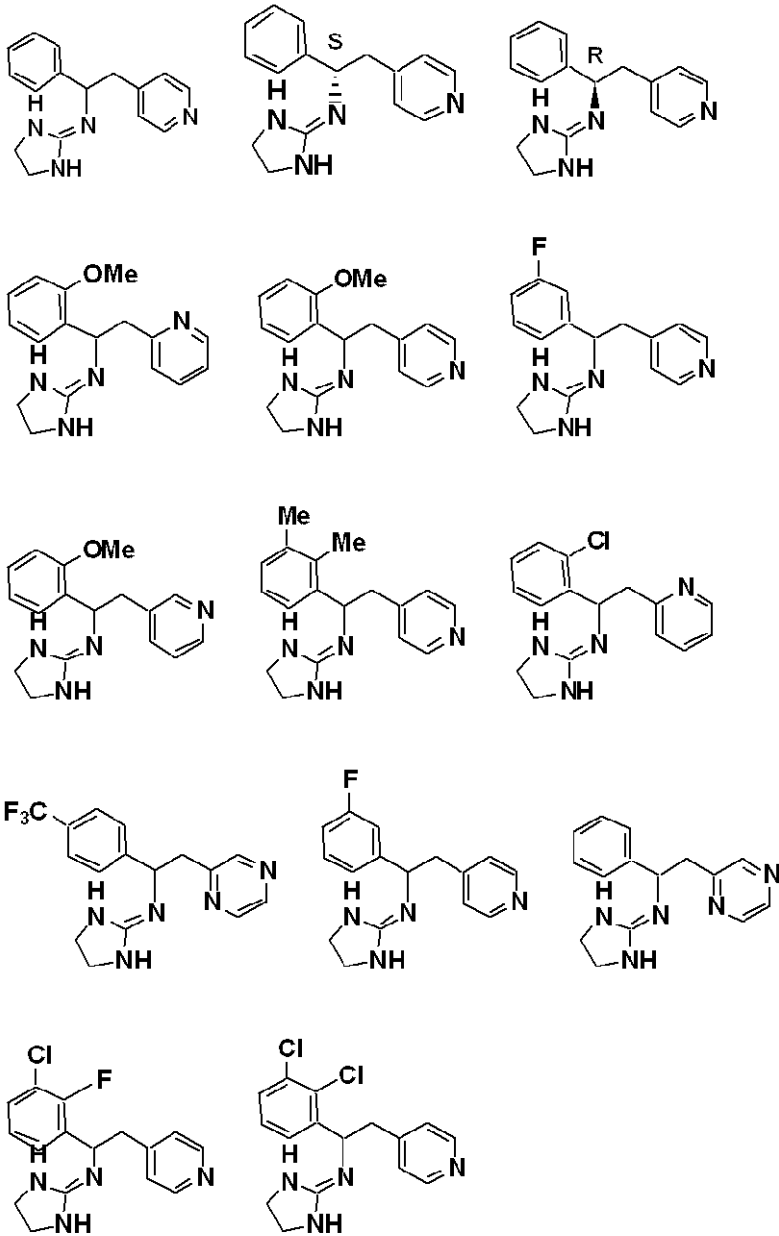
p は、0又は1であり；

R_1 及び R_2 は、各々独立して、H、低級アルキル、ハライド、ヒドロキシ、アルコキシ、又はトリフルオロメチルである)。

【請求項5】

下記構造を有する請求項4に記載の化合物：

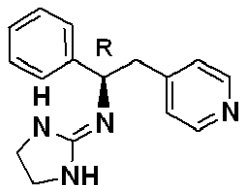
【化3】



【請求項6】

下記構造を有する請求項4に記載の化合物:

【化4】



【請求項7】

請求項1に記載の少なくとも1つの化合物を医薬的に許容され得る担体中に含む医薬組成物。

【請求項8】

請求項1に記載の少なくとも1つの化合物、又はその組み合わせ、又はその医薬的に許容され得る塩、水和物、溶媒和物、結晶形、異性体、互変異性体、エナンチオマー、又はジアステレオマーを含む医薬組成物。

【請求項 9】

アルファ2Bアドレナリン受容体及びアルファ2Cアドレナリン受容体の選択的サブタイプモジュレーションと関連している疾患を治療するための医薬組成物を製造する為の請求項1に記載の少なくとも1つの化合物、又はその組み合わせ、又はその医薬的に許容され得る塩、水和物、溶媒和物、結晶形、異性体、互変異性体、エナンチオマー、又はジアステレオマーの使用。

【請求項 10】

疾患が、緑内障、高眼圧、虚血性神経症、視神経症、疼痛、内臓痛、角膜疼痛、頭痛、片頭痛、癌疼痛、背疼痛、過敏性腸症候群疼痛、筋肉痛や糖尿病性神経障害と関連がある疼痛、糖尿病性網膜症の治療、他の網膜変性状態、卒中、認知障害、神経精神医学的状态、薬物依存性や耽溺、禁断症候群、強迫性障害、肥満症、インスリン抵抗性、ストレスに關係のある状態、下痢、多尿、鼻うっ血、痙直、注意力欠如障害、精神病、不安、うつ病、自己免疫疾患、クローン病、胃炎、アルツハイマー病、パーキンソン病、又はALSである、請求項9に記載の使用。

【請求項 11】

疾患が、慢性疼痛、神経障害性疼痛、内臓痛、癌又は癌の治療によって引き起こされる内臓痛、緑内障および高眼圧からなる群から選択される、請求項9に記載の使用。

【請求項 12】

医薬組成物が、経口投与される、請求項9に記載の使用。

【請求項 13】

医薬組成物が、局所投与される、請求項9に記載の使用。